

NHK交響楽団 年表 1926–2025

中村洪介・西村理 [編]

分冊⑦：1986–1995

- * 本年表はNHK交響楽団関連項目、社会および音楽界のおもな出来事の2欄にわけて構成している
- * 1926–1986年の年表は中村洪介による（『NHK交響楽団五十年史』『NHK交響楽団六十年史』の年表をもとに編集）
- * 1987–2025年の年表は西村理による

主要参考文献

- 『曲目と解説』『フィルハーモニー・パンフレット』『音楽雑誌フィルハーモニー』『日本交響楽団誌』『フィルハーモニー』
『近代日本総合年表』（岩波書店、1968）
『朝日年鑑』（朝日新聞社）、『毎日年鑑』（毎日新聞社）、『読売年鑑』（読売新聞社）
『NHK年鑑』（日本放送出版協会）
『音楽年鑑』（音楽之友社）
『音楽之友社25年のあゆみ』（音楽之友社、1966）
『放送50年史 資料編』（日本放送協会、1977）
『日本メディア史年表』（土屋礼子編、吉川弘文館、2018）
『20世紀放送史』（日本放送協会編、日本放送出版協会、2001）
『NHK放送100年史』（NHK編、NHK出版、2025）
M. E. Cullen: *Memorable Days in Music* (The Scarecrow Press Inc., 1970)
Baker's Biographical Dictionary of Musicians (G. Schirmer, 1971)
Riemann Musik Lexikon, Ergänzungsband Personenteil (Schott's Söhne, 1972)

オンラインデータベース

「朝日新聞クロスサーチ」（朝日新聞）、「毎策」（毎日新聞）、「ヨミダス」（読売新聞）、「サントリーホール公演アーカイブ」（サントリーホール）

制作：公益財団法人 NHK交響楽団
©NHK Symphony Orchestra, Tokyo, 2025
編集協力：株式会社アルテスパブリッシング

	N 響	社会・音楽界
	1987年6月2日	アンドレス・セゴビア（ギター）没
	1987年9月8〜13日	サイトウ・キネン・オーケストラ欧州公演
	1987年9月	
	1987年10月	クロノス・カルテット初来日
	1987年10月	
	1987年10月	第7回有馬賞を堤剛（チェロ）、徳永二男（N響首席第1コンサートマスター）に授与
	1987年10月	定期公演（Cプログラム2日目を除く）のお帰リバス「アレグロ号」を運航開始
	1987年10月	定期公演（Cプログラム2日目のみ）で「託児コーナー」を設置開始
	1987年10月4日	旧東京音楽学校奏楽堂一般公開
	1987年10月12日	利根川進がノーベル生理学・医学賞を受賞
	1987年10月19日	世界の株価大暴落（ブラックマンデー）
	1987年10月19日	ジャクリヌ・デュ・ブレ（チェロ）没
	1987年11月6日	竹下登が内閣総理大臣に就任
	1987年12月4日	
	1987年12月4日	クルト・ウェス（元常任指揮者）没
	1987年12月10日	
	1988年1月10日	ヤッシャ・ハイフェッツ（ヴァイオリン）没
1988 昭和63年	1988年1月10日	大河ドラマ『武田信玄』（テーマ音楽：山本直純、指揮：山本直純）放送開始
	1988年1月19日	エフゲーニ・ムラヴィンスキー（指揮）没
	1988年1〜2月	オルフェウス室内管弦楽団が初来日
	1988年2月	
	1988年2月	第36回尾高賞を西村朗《2台のピアノと管弦楽のヘテロフォニー》、湯浅譲二《ヴィオラとオーケストラのための「啓かれた時」》に授与
	1988年2月14〜28日	
	1988年3月10日	正指揮者 岩城宏之が第19回サントリー音楽賞を受賞
	1988年3月2日	
	1988年3月13日	ヘンリック・シェリング（ヴァイオリン）没
	1988年3月13日	青函トンネル開業
	1988年3月17日	東京ドーム落成
	1988年3月30日	田谷力三（歌手）没
	1988年3月31日	アフィニス文化財団設立
	1988年4月	マキシム・ヴェンゲエロフ（ヴァイオリン）初来日
	1988年4月10日	瀬戸大橋開通
	1988年4月11日	映画『ラストエンペラー』が第60回アカデミー賞受賞、坂本龍一が日本人初の作曲賞受賞
	1988年5月	18世紀オーケストラ（指揮：フランス・ブリュッヘン）が初来日
	1988年5〜6月	
	1988年5〜6月	元ドレスデン国立歌劇場管弦楽団ベーター・ゾンダーマン（ティンパニ）を契約団員として再び迎える
	1988年5月22日	野村光一（音楽評論）没
	1988年5月23日	尾高賞受賞作品を中心とした演奏会「N響MIF（Music in Future）」（1993年以降「N響Music Tomorrow」に改称）開始
	1988年6月18日	
	1988年6月18日	リクルート事件発覚
	1988年9月	定期公演指揮者にエサ・ベッカ・サロネンを招聘。N響定期初登場
1988年9月1日	山下一史が副指揮者に就任（～1995年3月31日）	
1988年9月17日〜10月2日		
1988年9月19日		
1988年9月19日	ソウルオリンピック開催	
1988年9月19日	昭和天皇が吐血し、重体	
1988年10月	第8回有馬賞を前田昭雄（音楽学）、丸山盛三（元N響首席オーボエ奏者）に授与	
1988年10月1日	文化庁第43回芸術祭祝典「オーケストラへの誘い―邦人作品の魅力を探る」に出演（サントリーホール）	
1988年11月22日		
1988年12月25日	オーケストラ・アンサンブル金沢、設立記念公演	
	1988年12月25日	大岡昇平（小説）没
1989 昭和64・平成元年	1989年1月1日	大河ドラマ『春日局』（テーマ音楽：坂田晃一、指揮：高関健、日本合唱協会）放送開始
	1989年1月7日	
	1989年1月7日	「第15回若い芽のコンサート」は、昭和天皇崩御のため中止され、テレビ収録のみ実施
	1989年1月31日	NHK教育テレビ『N響アワー』で長らく司会を務めていた芥川也寸志（作曲）没
	1989年2月	第37回尾高賞を細川俊夫《オーケストラのための「遠景 I」》、一柳慧《ピアノ協奏曲第2番「冬の肖像」》に授与
	1989年4月	定期公演入場料（1回券・当日券）の改定（S席5,000円→6,000円、A席4,500円→5,000円、B席4,000円→4,500円、C席3,500円→4,000円、D席2,500円→3,000円）
	1989年4月	定期公演に若手3人の日本人指揮者を登用（北原幸男、山下一史、十束尚宏）
	1989年4月1日	
	1989年4月28日	「N響マラー・スペシャル」（指揮：ウォルフガング・サヴァリッシュ、ソプラノ：ユリア・ヴァラディ、バリトン：ディートリヒ・フィッシャー・ディースカウ）
	1989年5月1日	サントリーホール定期演奏会「NHK交響楽団モーツァルト・シリーズ」開始（～1992年1月27日、全21回）
	1989年5月11・12日	この月のAプログラム（指揮：ウォルフガング・サヴァリッシュ、ソプラノ：ユリア・ヴァラディ、バリトン：ディートリヒ・フィッシャー・ディースカウ、ブラームス《ドイツ・レクイエム》）は特別企画による特別価格
	1989年5月15日	
	1989年5月15日	マラー《大地の歌》（ピアノ版）が東京で世界初演（ピアノ：ウォルフガング・サヴァリッシュ、ソプラノ：マリヤーナ・リポフシェク、テノール：エスタ・ヴィンベルイ）
	1989年6月	定期公演指揮者にミシェル・タバシュニクを招聘。N響定期初登場

	N 響	社会・音楽界	
	1989年6月1日	衛星放送本放送開始	
	1989年6月3日	宇野宗佑が内閣総理大臣に就任	
	1989年6月4日	天安門事件	
	1989年6月24日	美空ひばり（歌手）没	
	1989年7月16日	ヘルベルト・フォン・カラヤン（指揮）没	
	1989年8月10日	海部俊樹が内閣総理大臣に就任	
	1989年9月	元ドレスデン国立歌劇場管弦楽団ベーター・ゾンダーマン（ティンパニ）を客員契約団員として迎える（～1990年5月）	
	1989年9月3日	Bunkamura（オーチャードホールほか）開館	
	1989年9月8日	第39回ブザンソン国際指揮者コンクールで佐渡裕が優勝	
	1989年10月	第9回有馬賞を国立音楽大学合唱団、浜中浩一（N響首席クラリネット奏者）、菅沼準二（N響首席ヴィオラ奏者）に授与	
	1989年11月5日	ウラディーミル・ホロヴィッツ（ピアノ）没	
	1989年11月9日	ベルリンの壁崩壊	
	1989年12月7日	第1098回定期公演でオネゲル《劇的オラトリオ「火刑台上のジャンヌ・ダルク」》原語による日本初演（指揮：若杉弘）。このAプログラム（12月7・8日）は特別企画による特別価格	
1990 平成2年	1990年1月7日	大河ドラマ『翔ぶが如く』（テーマ音楽：一柳慧、指揮：秋山和慶）放送開始	
	1990年1月18日	長崎の本島等市長銃撃	
	1990年1月25日	正指揮者 岩城宏之がフランス芸術文化勲章を受賞	
	1990年2月	第38回尾高賞を一柳慧《交響曲「ベルリン連詩」》に授与	
	1990年2月14日	「企業メセナ協議会」設立	
	1990年3月15日	ソビエト連邦初代大統領にゴルバチョフが就任	
	1990年3月30日	「芸術文化振興基金」設立（特殊法人国立劇場が特殊法人日本芸術文化振興会に改組）	
	1990年4月1日～9月30日	大阪で「国際化と緑の博覧会」開催	
	1990年5月8日	ルイージ・ノーノ（作曲）没	
	1990年6月5日	名誉指揮者ホルスト・シュタインがウィーン楽友協会名誉会員に推挙される	
	1990年6月22日	渡邊曉雄（指揮）没	
	1990年7月5日	第9回チャイコフスキー国際コンクールヴァイオリン部門で諏訪内晶子が第1位	
	1990年7月11日	日本オーケストラ連盟発足	
	1990年8月2日	イラク軍がクウェートに侵攻	
	1990年8月20日	モーリス・ジャンドロン（チェロ）没	
	1990年8月26日	小倉朗（作曲）没	
		1990年9月	定期公演入場料の改定。NHKホール3階後席に自由席を一律1,000円で設定、学生券も新設。年間会員券〔S席5,600円（年間56,000円）、A席4,600円（年間46,000円）、B席3,700円（年間37,000円）、C席2,700円（年間27,000円）、GR席（3階指定席）一般1,800円（年間18,000円）〕、シーズン会員券〔S席6,000円（4回分24,000円）、A席5,000円（4回分20,000円）、B席4,000円（4回分16,000円）、C席3,000円（4回分12,000円）、GR席（3階指定席）一般2,000円（4回分8,000円）、学生1,000円（4回分4,000円）〕、単券〔S席7,000円、A席6,000円、B席5,000円、C席4,000円、GR席（3階指定席）一般3,000円、学生1,000円、G席（3階自由席）1,000円〕
	1990年10月	第10回有馬賞を若杉弘（指揮）、霧生吉秀（N響首席ファゴット奏者）に授与	
	1990年10月3日	ドイツ再統一	
	1990年10月10日	東芝EMIからレーザーディスク「N響マエストロ・シリーズ」発売開始（1991年3月まで4回に分けて20タイトル）	
	1990年10月14日	レナード・バーンスタイン（指揮・作曲）没	
	1990年10月18・19日	第1122回定期公演でフェルディナント・ライトナー指揮でベートーヴェン《歌劇「フィデリオ」》（演奏会形式）	
	1990年10月30日	東京芸術劇場開館	
	1990年11月26日	「山田一雄 楽壇生活50周年記念演奏会」に出演	
	1990年12月2日	アーロン・コーブランド（作曲）没	
	1990年12月18日	ポール・トルトリエ（チェロ）没	
1991 平成3年	1991年1月6日	大河ドラマ『太平記』（テーマ音楽：三枝成彰、指揮：大友直人）放送開始	
	1991年1月17日	湾岸戦争勃発	
	1991年2月	定期公演に若手3人の日本人指揮者を登用（大野和士、高関健、広上淳一）	
	1991年2月	第39回尾高賞を近藤譲《林にて(In the Woods)》、池辺晋一郎《シンフォニーIV》に授与	
	1991年2月9日	ワルター・クリーン（ピアノ）没	
	1991年3月	サントリーホールで「ザルツブルク・モーツァルト音楽祭」開催	
	1991年3月9日	池内友次郎（作曲）没	
	1991年4月1日	新宿に新都庁舎開庁	
	1991年5月	BBCウェールズ交響楽団（指揮：尾高忠明）が初来日	
	1991年5～6月、11月	トン・コープマン（指揮）が、アムステルダム・バロック・オーケストラを率いて東京と大阪でモーツァルトの交響曲全曲演奏	
	1991年5月8日	ルドルフ・ゼルキン（ピアノ）没	
	1991年5月23日	ウィルヘルム・ケンプ（ピアノ）没	
	1991年6月3日	長崎・雲仙普賢岳で大火砕流が発生	
	1991年6月9日	クラウディオ・アラウ（ピアノ）没	
		1991年7月25～27日	ソウル公演。韓国放送公社（KBS）の招きで3公演に出演（指揮：外山雄三、ピアノ：キム・ユ・イン、フルート：ユン・ヘ・リ、ヴァイオリン：キム・チ・ユン）

	N 響	社会・音楽界
	1991年8月13日	元専任指揮者 山田一雄没
	1991年8月27日	第1回芥川作曲賞（2019年から「芥川也寸志サントリー作曲賞」と改称）
	1991年9月23日	岡山シンフォニーホール開館
	1991年9月28日	マイルス・デイヴィス（ジャズ・トランペット）没
	1991年10月	ジョス・ファン・インマゼール（ピアノ・指揮）が、アニマ・エテルナ・オーケストラを率いて東京と京都でモーツァルトのピアノ協奏曲全曲演奏
	1991年10月	第11回有馬賞を船山隆（東京藝術大学教授）、堀正文（N響ソロ・コンサートマスター）、北村源三（N響トランペット奏者）に授与
	1991年10月12日	サントリーホール開場5周年記念特別コンサート（ハイドン《オラトリオ「天地創造」》、指揮：ウォルフガング・サヴァリッシュ）
	1991年11月	元ドレスデン国立歌劇場管弦楽団ベーター・ゾンダーマン（ティンパニ）を客員契約団員として三度迎える（～1992年2月）
	1991年11月5日	宮澤喜一が内閣総理大臣に就任
	1991年11月20・21日	諏訪内晶子（ヴァイオリン）が定期公演に初出演（第1156回）
	1991年11月25日	BSハイビジョン試験放送開始
	1991年12月3日	理事長に青木賢児が就任
	1991年12月25日	ゴルバチョフ大統領が辞任。その後ソ連邦が崩壊し、各共和国が独立
1992 平成4年	1992年1月5日	大河ドラマ『信長KING OF ZIPANGU』（テーマ音楽：毛利藏人、作詞：田向正健、指揮：尾高忠明、東京混声合唱団、独唱：久岡昇）放送開始
	1992年1月16・17日	この月のAプログラム（指揮：若杉弘、マーラー《交響曲第8番「一千人の交響曲」》）は特別企画による特別価格
	1992年2月	第40回尾高賞を西村朗《ヴァイオリン、ピアノとオーケストラのための二重協奏曲「光の環」》に授与
	1992年2月8～24日	アルベールビル冬季オリンピック開催
	1992年2月14日	東京佐川急便事件
	1992年3月	定期公演に若手3人の日本人指揮者を登用（山下一史、北原幸男、十東尚宏）
	1992年4月27日	オリヴィエ・メシアン（作曲）没
	1992年5月	国家公務員、完全週休2日制実施開始
	1992年5月2日	武川寛海（音楽評論）没
	1992年5月8・9日	この月のCプログラム（指揮：マティアス・クンチ [フェルディナント・ライトナーが体調不良で来日不能のため変更]、ベートーヴェン《交響曲第9番「合唱つき」》）は特別企画による特別価格
	1992年6月15日	国際平和協方法（PKO法）が成立
	1992年7月1日	山形新幹線開業
	1992年7月4日	アストリ・ピアソラ（バンドネオン・作曲）没
	1992年7月25日～8月10日	バルセロナオリンピック開催
	1992年8月12日	中上健次（小説）没
	1992年8月12日	ジョン・ケージ（作曲）没
	1992年9月	元ドレスデン国立歌劇場管弦楽団ベーター・ゾンダーマン（ティンパニ）を客員契約団員として四度迎える（～1993年6月）
	1992年9月5～15日	サイトウ・キネン・フェスティバル松本（2015年から「セイジ・オザワ 松本フェスティバル」と改称）開始
	1992年10月	第12回有馬賞を柴田南雄（作曲）、野島稔（ピアノ）、故小野崎充（N響首席コントラバス奏者）に授与
	1992年10月20日	柴田南雄（作曲）が文化功労者に選ばれる
1992年10月30日	愛知県芸術劇場開館	
1992年11月	ザグレブ・フィルハーモニー管弦楽団（指揮：大野和士）が初来日	
1992年11月1日	ソニーがミニディスクプレイヤー「MDウォークマン」を発売	
1992年12月21日	ナタン・ミルシテイン（ヴァイオリン）没	
1993 平成5年	1993年1月	定期公演指揮者にエフゲーニ・スヴェトラーノフを招聘。N響定期初登場
	1993年1月10日	大河ドラマ『琉球の風』放送開始（演奏はN響ではなく、谷村新司）
	1993年1月20日	クリントンがアメリカ合衆国大統領に就任
	1993年1月27日	奥田良三（テノール）没
	1993年1月30日	服部良一（作曲）没
	1993年2月	第41回尾高賞を西村朗《永遠なる渾沌の光の中へ》に授与
	1993年3月22日	正指揮者 岩城宏之が第44回日本放送協会放送文化賞を受賞
	1993年5月15日	日本プロサッカーリーグ（Jリーグ）が開幕
	1993年6月6日	戸田弥生がエリーザベト王妃国際音楽コンクールヴァイオリン部門で第1位
	1993年6月9日	皇太子徳仁親王と小和田雅子の「結婚の儀」
	1993年6月23・24日	定期公演指揮者にインゴ・メッツマッハーを招聘（Bプログラム）。N響定期初登場
	1993年7月4日	大河ドラマ『炎立つ』（テーマ音楽：菅野由弘、指揮：大友直人）放送開始
	1993年7月19日	シモン・ゴルトベルク（ヴァイオリン・指揮）没
	1993年8月9日	7月18日に投票された衆議院議員総選挙の結果、非自民党・非共産党の連立政権として日本新党の細川護熙が内閣総理大臣に就任
	1993年8月18・19・20日	「NHKホール20周年 サウンド・オブ・オーケストラ」で指揮者アンドレ・プレヴィンと初共演
	1993年8月21日	藤山一郎（歌手）没
	1993年9月	『フィルハーモニー』の編集顧問制度なくなる
	1993年9月23日～10月1日	ヨーロッパ公演。ドイツ（ハノーファー、ケルン、デュッセルドルフ「日本週間」、ベルリン「ベルリン芸術週間」、フランクフルト・アム・マイン）、ベルギー（アントワープ）の2か国6都市で7公演に出演（指揮：シャルル・デュトワ、ヴァイオリン：堀正文）
	1993年10月	ラ・プティット・バンド（指揮：ジギスヴァルト・クイケン）初来日

	N 響	社会・音楽界	
	1993年10月	第13回有馬賞を岩谷産業株式会社（N響特別支援企業）、山口裕之（N響コンサートマスター）、上村繁雄（元N響ステージマネージャー）に授与	
	1993年10月1日	鎌倉芸術館開館	
	1993年11月4日	松村禎三《オペラ「沈黙」》世界初演（日生劇場）	
	1993年11月23〜25日	韓国公演。韓国（ソウル、テグ、プサン）で開催（指揮：高関健、ピアノ：キム・ヘイジョン、ハン・タロク、ヴァイオリン：バク・ウォンソク、チェロ：バク・キョンスク）	
	1993年12月	定期公演指揮者にエリアフ・インバルを招聘。N響定期初登場	
	1993年12月16日	田中角栄元首相没	
1994 平成6年	1994年2月	第42回尾高賞を北爪道夫《管弦楽のための「映照」》に授与	
	1994年2月7日		
	1994年2月12〜28日		
	1994年2月28日	ソロ・コンサートマスターの徳永二男が退団	
	1994年3月7日	名誉指揮者ウォルフガング・サヴァリッシュ、が第25回サントリー音楽賞特別賞を受賞	
	1994年3月22日		
	1994年4月1日	カール・ズスケが客員コンサートマスターに就任（2000年2月退任）	
	1994年4月3日	大河ドラマ『花の乱』（テーマ音楽：三枝成彰、指揮：大友直人、ピアノ：福田直樹）放送開始	
	1994年4月28日		
	1994年6月27日		
	1994年6月30日		
	1994年9月		
	1994年9月4日		
		1994年9月25日〜10月5日	ヨーロッパ公演。イギリス（バーミンガム、ロンドン）、ベルギー（ブリュッセル）「フランダース音楽祭」、ルクセンブルグ（ルクセンブルグ）、ポルトガル（リスボン）、スペイン（バルセロナ、マドリッド）の5か国7都市で7公演に出演（指揮：エリアフ・インバル、ピアノ：ジョン・リル、ブルーノ・レオナルド・ゲルバー）
	1994年10月	第14回有馬賞を日本電信電話株式会社、川上朋子（N響第2ヴァイオリン奏者）、津堅直弘（N響首席トランペット奏者）に授与	
	1994年10月13日		
	1994年10月25日		
	1994年11月	ウォルフガング・サヴァリッシュに桂冠名誉指揮者の称号を贈る	
	1994年11月11日		
	1994年12月1日	ペーター・ミリングが客員コンサートマスターに就任（2000年2月退任）	
1995 平成7年	1995年1月8日	大河ドラマ『八代将軍 吉宗』（テーマ音楽：池辺晋一郎、指揮：高関健、オンド・マルトノ：原田節）放送開始	
	1995年1月17日		
	1995年1月23日	怪我や病気で活躍出来ないオーケストラの楽員のためのチャリティコンサート（指揮：小澤征爾、チェロ：ムスティスラフ・ロストロポーヴィチ）。小澤が32年ぶりにN響を指揮	
	1995年1月31日		
	1995年2月	第43回尾高賞を藤家溪子《思い出す ひとびとのしぐさを》、猿谷紀郎《ゆらら おりみだりFractal Vision》に授与	
	1995年3月20日		
	1995年4月1日	若杉弘が正指揮者に就任	
		1995年4月2日	
	1995年4月4日		
	1995年4月17日	矢野一郎（顧問）没	
	1995年4月23日		
	1995年5月16日		
	1995年5月24・25日	この月のBプログラム（指揮：若杉弘、シェーンベルク《グレの歌》）は特別企画による特別価格	
	1995年5月25日		
	1995年5月30日	東京で開催された「ビエール・ブルーーズ・フェスティバル」でブルーーズと共演（バルトック《パレエ音楽「中国の不思議な役人」》、ラヴェル《パレエ音楽「ダフニスとクロエ」》、指揮：ビエール・ブルーーズ）	
	1995年6月12日		
	1995年6月24日		
	1995年9月	定期公演入場料の改定および座席の呼称変更。年間会員〔S席6,800円（年間68,000円）、A席5,800円（年間58,000円）、B席4,800円（年間48,000円）、C席3,800円（年間38,000円）、D席2,900円（年間29,000円）〕、シーズン会員〔S席7,200円（4回分28,800円）、A席6,100円（4回分24,400円）、B席5,100円（4回分20,400円）、C席4,000円（4回分16,000円）、D席（3階指定席）一般3,000円（4回分12,000円）、学生1,500円（4回分6,000円）〕、単券〔S席8,000円、A席6,800円、B席5,700円、C席4,500円、D席（3階指定席）一般3,400円、学生1,500円、E席（3階自由席）1,500円〕	
	1995年9月2日		
	1995年9月20日		
			大江健三郎がノーベル文学賞を受賞
		朝比奈隆（指揮）が文化勲章を受章、安川加壽子（ピアノ）が文化功労者に選ばれる	
		長門美保（ソプラノ）没	
		阪神・淡路大震災	
		日本オーケストラ連盟が社団法人として認可される	
		地下鉄サリン事件	
		紀尾井ホール開館（2025年4月に「日本製鉄紀尾井ホール」に改称）、レジデントオーケストラとして紀尾井シンフォニエッタ東京（2017年4月から「紀尾井ホール室内管弦楽団」と改称）を設立	
		鶴田錦史（琵琶）没	
		東京都知事に青島幸男が就任	
		オウム真理教の麻原彰晃逮捕	
		CD『アダージョ・カラヤン』国内盤発売	
		アルトゥーロ・ベネデッティ・ミケランジェリ（ピアノ）没	
		映画『カストラート』日本公開	
		ヴァーツラフ・ノイマン（指揮）没	
		第44回プザンソン国際指揮者コンクールで阪哲朗が優勝	

1995年9月30日～10月3日	ヨーロッパ公演。イタリア（トリノ、ミラノ）「イタリアにおける日本95/96」、スロヴェニア（リュブリャナ）の2か国3都市で3公演に出演（指揮：若杉弘、ピアノ：スタニスラフ・ブーニン）	
1995年10月	定期公演指揮者にアンドレ・ブレヴィンを招聘。N響定期初登場	
1995年10月	第15回有馬賞を新日本証券株式会社、三善晃（作曲）、浜道晃（N響オーボエ奏者）、武藤伸二（N響第1ヴァイオリン奏者）に授与	
1995年10月13日		一柳慧《オペラ「モモ」》世界初演（東京文化会館）
1995年11月3日		伊伊桑（作曲）没
1995年11月23日		Microsoft「Windows 95」日本語版発売
1995年12月14日		ボスニア・ヘルツェゴビナ和平協定（ Dayton 合意）調印